



洲本5人刺され死亡

近所の40歳男逮捕

民家2軒相次ぎ襲う

9日午前7時10分ごろ、兵庫 洲本市中川原町中川原の民家で、「家の中で2人が倒れている。外でもう1人が倒れている。すぐ来てほしい」と、近くに住む女性(32)から110番があった。兵庫県洲本署員らが駆けつけたところ、成人の男女3人が民家の内外で倒れていた

ほか、近くの別の民家でも高齢の男女2人が負傷していた。兵庫県警や淡路広域消防事務組合消防本部によると刺されたのは60〜80代の男性2人、女性3人とみられ全員の死亡が確認された。

県警は現場近くの路上で、血の付いた服を着ていた近所の男性の事情を聞いたところ「私がやりました」と話したため、殺人未遂の疑いで現行犯逮捕した。容疑を殺人容疑に切り替え、詳しい状況を調べている。

県警によると、逮捕されたのは自称、同市中川原町中川原の無職、平野達彦容疑者(40)で、その後は「今は話しません。弁護士が来てから話をする」と供述している。

逮捕容疑は、9日午前7時すぎ、洲本市中川原町の民家などで、刃物のようなもので男女数人を刺したとしている。近所の住民によると、被害者の娘が近くの親戚の家に逃げ込み、通報した。近くの60代の女性は平野容疑者について「長いこと家に引きこもっている。インターネットで他人をよく中傷していた」と話した。



男が住人を刺したとみられる民家。9日午前、兵庫県洲本市(本社へりから、山田哲司撮影)

